

【質問】 震度計更新事業は、移設工事等を行うとのことであるが、移設場所と工事のスケジュールを伺う。

【答弁】 計測震度計の設置場所は、本庁舎敷地内の南西側の民地に隣接する地上部を予定している。スケジュールとしては、4月から契約準備に着手し、新たな震度計、新たな設置場所での計測は、機器の納期に左右されるが、年度内での稼働を予定している。

【質問】 東村山都市計画道路3・4・13号線、3・4・21号線の整備について事業の進捗状況を伺う。

【答弁】 令和元年5月に事業認可を取得した第1工区（幸町区間）は、令和6年2月末時点で全体の約9割の物件補償調査を終え、事業用地は全体の約8割、約4,851平方メートルを確保している。次に、令和2年8月に事業認可を取得した第2工区（小山・本町区間）は、同じく2月末時点で全体の約7割の物件補償調査を終え、事業用地については全体の約3割、約3,081平方メートルを確保している。

【質問】 带状疱疹ワクチン接種は、令和5年11月より都補助を活用して約半額の助成が開始された。生ワクチンについては1回の接種、不活化ワクチンについては2回。どちらか選択し、補助は一回とのことだが、接種の状況は。

【答弁】 令和5年11月から令和6年2月までの状況は、生ワクチンを接種した方が102件、不活化ワクチンを接種した方が439件、合計で541件の申請があり、助成している状況である。

【質問】 令和6年度より保育所での一時預かり事業の対象をゼロ歳児に拡大することと、準備のための予算が計上されているが、内容は。

【答弁】 ゼロ歳児対応のための準備経費に対する補助で、拡大に必要な備品や消耗品の購入等を対象とし、1事業所上限100万円を見込んでいる。

【質問】 わくわく健康プラザ屋上防水改修工事の概要は。

【答弁】 令和4年度に行った建築基準法に基づく定期調査の結果、東京都多摩建築指導事務所より改善指導書が出されたため、改善計画書を提出した上で、5年度に、工事実施設計委託を実施し、6年度にわくわく健康プラザ屋上防水改修工事を実施する。工事内容については、改善指導書において「屋上面について防水面全体に劣化あり、防水に水の浸入あり」という内容であったため、わくわく健康プラザの屋上面全面についての防水工事となる。

【質問】 男性の家事・育児参加促進冊子の作成について、作成に至った経緯は。

【答弁】 東久留米市第4次男女平等推進プランの施策として、男性の家事、育児、介護、地域活動への参加促進、固定的性別役割分担意識の解消に向けた意識啓発が位置付けられており、プランに基づき取組を進めている。そうした中で、東京都の補助事業を活用し、令和5年度から令和7年度までの3年間、男性の家事、育児参加の促進、固定的性別役割分担意識の解消に向けて、継続的な取組を進めており、夫婦で協力し合いながら家事や育児を行うための情報を分かりやすく掲載した冊子を作成することとした。

令和6年度予算の主な継続・拡充事業

事業名	予算額
震度計更新工事	1,571万5千円
向山緑地公園整備実施設計	2,035万円
わくわく健康プラザ屋上防水改修工事	1億6,720万円
東村山都市計画道路3・4・13号線及び3・4・21号線整備事業	9億1,282万円
道路舗装補修工事等	2億1,099万1千円
带状疱疹ワクチン任意接種助成	3,462万9千円
小山学童保育所増改築工事	1億260万8千円
男性の家事・育児参加促進のための講演会及び地場産野菜の収穫と料理教室の開催等	821万2千円
一時預かり事業補助金（ゼロ歳児対応のための準備経費補助）	100万円
小・中学校用務業務委託	7,973万8千円

令和6年度予算の主な新規事業

事業名	予算額
L I N E等を活用したオンライン市役所の推進	1,626万1千円
（仮称）未来志向の公共施設マネジメント検討委員会の設置	11万3千円
幸町都営住宅内公園防球ネット設置	2,862万円
ウォーキングマップ等アプリの構築	647万5千円
西部地域センターエアハンドリングユニット更新工事	3,185万3千円
図書館システム再構築	5,705万2千円
地域防災計画等改訂	436万7千円
私道整備工事	1,381万6千円
あたたかい献立の提供に向けた給食消耗品の購入およびあたたかい献立プレステ	453万5千円
デジタル版社会科副読本作成	299万1千円
義務教育就学児医療費助成事業に係る所得制限撤廃	3,877万8千円
東京都知事選挙執行事業	5,770万9千円

予算特別委員会での質疑応答

【質問】 中学校給食で、個別容器を用いた「あたたかい献立」の導入に向け、6年度は生徒を対象にプレテストを実施するということが、保護者向けの試食会においても個別容器を用いることが可能か伺う。

【答弁】 個別容器をつける場合、試食会実施日の調理場の人員体制等について調整する必要があるため、受託事業者と実現可能か話し合いを行う。

【質問】 ウォーキングマップ等アプリの構築について、アプリ内に入る予定のマップはどのくらいあるか。また、新たにマップを作成する予定はあるか。

【答弁】 各課で作成し、配布している17種類のマップをアプリ化していく。市内を一周できるようなロングコースのウォーキングマップや熱中症対策としてクーリングシェルター（冷房のある施設）情報が分かるマップを新規作成する予定である。

【質問】 社会科副読本作成事業について副読本はどのようなもので、何年ごとの改訂となるのか伺う。

【答弁】 自分たちの市を中心とした地域の学習で使用し、「わたしたちの東久留米市」という副読本を使用している。おおむね10年に一度の学習指導要領の改訂に合わせ行っている。

【質問】 義務教育就学児医療費助成事業や高校生等医療費助成事業の多摩26市の実施状況を見ると一部負担金がある自治体とない自治体で自治体間格差がある。財源に関して東京都へ要望をあげて欲しいが見解は。

【答弁】 オール東京で行っていくということであるから、東京都が広域自治体として、財源は確保して欲しい。高校生等医療費助成事業については、東京都と市町村の間で市長会からも役員の市長が出席し、協議が続いている。今後の財源についても引き続き建設的な協議がなされるものと考えている。

【質問】 図書館システム再構築委託の目的と必要性について伺う。

【答弁】 蔵書データの管理や利用者データの管理などを行うシステムについて、OSやソフトウェアのサポート終了によるセキュリティの脆弱化や機器の修理に必要な部品の調達期間が終了することから、システムの構築・導入が必要となる。

予算案に対する各会派の意見表明・賛否討論(要旨)続き

3面から続く

日本共産党

数で否決されたが、引き続き市民の声を伺いながら、市民の願い実現のために力を尽くしていく。

市民自治フォーラム

市民の声に耳を傾け市政に反映を
令和6年度一般会計予算案について、原案に反対し、予算特別委員会では提出された組み替え動議に賛成する。物価高騰等の影響で市民の暮らしは昨年以上に厳しい状況であり、市も対策を講じるべきと考ええる。

久留米ハートネット

将来への責任を果たす
富田市政に賛成！

令和6年度一般会計予算案は総額約68億円と過去最高額。前年度から20億円以上も増え、本来ならばとても認めることはできない。しかし、厳しい財政状況の中、歳出増加に対応してうまくまとめた予算だとも言え、その努力は評価したい。私が富田市政で最も高く評価している点は、将来的視点に立った行政運営を行っていること。富田市政の三天政策、公共施設マネジメント、人によさしいデジタル化の推進、「こどもたちへの投資」といった3つの重点的取り組みが挙げられた。どれもまちのこれからの大きな変化に伴う重要な取り組みで、しっかりと

ニューウェーブ

限られた予算で様々な取り組みを評価
予算案では、高齢化に伴う社会保険料の増や物価高騰などによる苦しい状況は変わらない中、多くの新しい事業が示された。国や都の動きも注視しながら、引

市議会立憲民主

激変期に堅実で挑戦的な市政運営を
市長就任から早くも、回目の予算審査となった。現在に至るまで、「あんしんして暮らせるまち」の実現に向け、政策の柱となる3つの重点事項を中心とし

東久留米維新の会

厳しい予算編成の中の重点事業の実施を評価
令和6年度の予算編成は、厳しい予算編成だったと推察される。一般会計に財政調整基金を約1億5千万円投入したことで、7年度以降を考えると心もとない残

都民ファーストの会

市民生活の向上を何よりも優先に！
令和6年度一般会計予算案、3特別会計予算案並びに下水道事業会計予算案に賛成の立場を表明する。財政が厳しい中で待ったなしのデジタル化、公共施

国民民主党

昨年度より改善傾向へ！子育て環境
令和6年度は、ゼロ歳児の一時預かり保育やおもちゃの配布事業、宿泊を伴う産後ケア、義務教育就学児医療費助成に係る所得制限の撤廃などの子育て支援策の

以上により一般会計予算案に反対する。

国民健康保険特別会計予算案は、国民健康保険税例の一部を改正する条例が市民負担増となることから反対する。

後期高齢者医療特別会計

市政の課題について、①ゼロ歳児の一時預かり事業の人材確保のための予算計上、②学童保育所への民間活力導入における会計年度任用職員の継続雇用への配慮、③乳酸菌飲料配布事業の廃止による配食事業のさらなる市民への周知、④図書館の収支報告書の実態把握と、必要に応じた是正、以上を求め、

「みんなが主役のまちづ

中、歳出増加に対応してうまくまとめた予算だとも言え、その努力は評価したい。私が富田市政で最も高く評価している点は、将来的視点に立った行政運営を行っていること。富田市政の三天政策、公共施設マネジメント、人によさしいデジタル化、こどもたちへの投資は将来のまちづく

き続き、必要な財政支援を求め、「あんしんして暮らせるまちづくり」では「未来志向の公共施設マネジメントの推進」「人によさしいデジタル化の推進」「こどもたちへの投資」といった3つの重点的取り組みが挙げられた。どれもまちのこれからの大きな変化に伴う重要な取り組みで、しっかりと

て、着実に事業の検討・実現を図ってきており、堅実で真つすぐな政治姿勢とその取り組みを高く評価する。一方、高齢化に伴う介護・医療費の増加や物価高、子育て・教育分野の無償化等、今後の市政運営はより厳しさを増す。また地域力が減退する中、災害対策は待ったなしの状況にある。

高見込みである。今後、さらなる行政改革に取り組みでいかなければいけない。その様な中で、市長の掲げる「あんしんして暮らせるまち」に向けた取り組みがバランスよく予算化されている。未来志向の公共施設マネジメント」の関連予算、電子請求システムの導入などのデジタル化推進予

設マネジメントなどのインフラ整備、また少子・高齢化による福祉や教育への取り組みと、実施してきた業務を踏まえ、一定の理解と評価をしている。これからの市政運営には、市民に情報を正確かつ迅速に伝え、市民自らにも政策形成過程に積極的に参画していたことも欠かせな

予算計上されている。これらが実施されれば、本市の子育て環境は改善傾向に向かい、子育て世代にとって大変喜ばしいものと考ええる。しかし、いまだ課題もある。特に高校生の医療費助成に所得制限がある点や、学校に関する予算にも教育面での支援が少ない状況にあると言える。とりわけ、

予算案は、健康診査の自己負担分50円の無料化を二日も早く行うべきと意見を付し賛成する。

介護保険特別会計予算案および下水道事業会計予算案は、特に意見を付すことなく賛成する。

くり」を進めていくためにも、一人でも多くの市民の声に耳を傾け、市政に反映することを求める。

国民健康保険特別会計予算案は、現状の国民健康保険税の値上げは厳しと判断し、反対する。

後期高齢者医療特別会計予算案、介護保険特別会計予算案、下水道事業会計予算案は、特に意見を付すことなく賛成する。

りを考える上で必要不可欠。富田市長就任からの2年間、東久留米市役所全体が前向きで積極的になり、仕事に取り組みのスピードも速まり、多くの実績を残してきた。これまでの2年間を高く評価するとともに、今後2年間のさらなる努力を求め、一般会計・特別会計すべての予算に賛成する。

かりと整備していくことで東久留米が明るい未来に近づいていくことになる。

限られた予算の中で最大限効果が出る予算であると評価する。

以上のことから、一般会計予算案に賛成し、その他3特別会計予算案、下水道事業会計予算案には、下道事業会計予算案については、意見を付すことなく賛成する。

よって、市長の政策の柱を基本に財政改善や子育て・教育等「こどもたちへの投資」をさらに加速させることと、社会情勢の変化に伴う課題に対し、世論の動向や市民ニーズへも配慮した市政運営が重要となる。

この最も困難な市政運営を市長に求め、一般会計予算案ほか4議案に賛成する。

算、ファミリー・アテンダント事業やボール遊びのできる公園整備事業などの「こどもたちへの投資」の予算など、重点事項への積極的な取り組みを評価し、一般会計予算案に賛成する。

なお、3特別会計予算案および下水道事業会計予算案については、意見を付すことなく賛成する。

市民サービスが滞ることなく進められ、市民生活の向上を何よりも優先に捉えるべきと考え、予算案に賛成する。